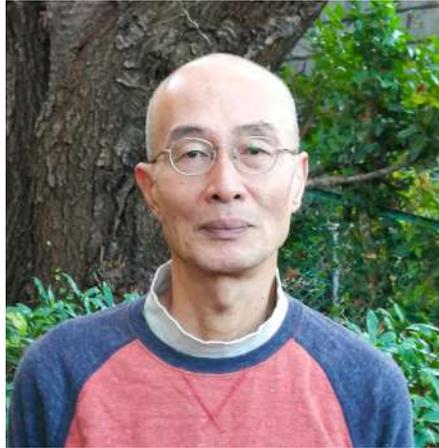


撮影：武田一敏

A K I H I K O
S A I T O

—— 齋藤 あきひこ



齋藤 あきひこ | AKIHIKO SAITO

1982年 東京藝術大学美術学部彫刻科卒業
1984年 同大学院修了

| 個展 |

1986年 Gアートギャラリー (銀座)

2001年 ギャラリーユニバース (新木場)

2010年 銀座YYギャラリー (銀座)

2011年 銀座ギャラリー女子美 (銀座)

2017年 万国橋ギャラリー (横浜)

2018年 六つの交差展 (赤レンガ倉庫1号館/横浜)

2022年 いりや画廊 個展 (上野)

など個展・グループ展等で発表

齋藤 あきひこ 彫刻展 東京の異空間

ブルデルの弓を引くヘラクレスは、矢の届くところまでが作品だと聞いた。上野の西洋美術館の同像を公園の中心の方に向けると、そんな空間がイメージ出来る気がする。

ギリシャ彫刻のデルフィの馭者像、その視線は勝利の行進の先方を見据え、作品の威力は遠くまで達しているように思える。

彫刻作品がその力を伝播させ得る空間はどこまでだろうか？

今回の展示は、動かし難い存在と、どんどん移動する物との組合せです。海岸には、眠る猫のような岩塊があり、ペンギン達は、その強い磁場から放たれるように、限られた空間から外へ、ガーデンテラスのロビーへと彷徨い出ようとする。さらにどんどん進んで、東京の様々な場所を歩いている姿を夢想する。今回の作品がどれだけ彫刻としての空間を拵げられるか楽しみにしている。



撮影：武田一敏



撮影：武田一敏



撮影：武田一敏



撮影：武田一敏



撮影：武田一敏



撮影：武田一敏



撮影：武田一敏



撮影：武田一敏



撮影：武田一敏



撮影：武田一敏



撮影：武田一敏